

【表紙】

| | |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】 | 臨時報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 2023年10月6日 |
| 【会社名】 | 株式会社Speee |
| 【英訳名】 | Speee, Inc. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役 大塚 英樹 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区六本木三丁目2番1号 |
| 【電話番号】 | 03-5114-1943 (代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役CFO 西田 正孝 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区六本木三丁目2番1号 |
| 【電話番号】 | 050-1748-0088 |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役CFO 西田 正孝 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1．当該事象の発生年月日

2023年9月29日（取締役会決議日）

2．当該事象の内容

2023年5月30日に、国税庁が公表した「ストックオプションに対する課税（Q&A）」の中で、国税庁は従業員等が信託型ストックオプション（以下、「信託S0」）の権利を行使して株式を取得した時点で、会社からの実質的な給与とみなされるとの見解（以下、「国税庁の見解」）を公表し、過去に権利行使済みの信託S0について、会社側に源泉所得税の支払いを求めました。

当社が導入している信託S0に関して、外部専門家との協議や確認等を行い、第5回新株予約権における信託S0に係る源泉所得税について納付することを決定いたしました。また、当初想定していなかった追加的な負担が役員等に生じることから、これまでの役員等とのコミュニケーションや信託S0の導入経緯を踏まえ、当該追加的な負担が生じない範囲で、求償権を放棄するという判断をいたしました。

3．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年9月期事業年度及び2023年9月期連結会計年度において、信託型ストックオプション関連損失（特別損失）1,889,203千円を計上する予定であります。

以 上